

# 会津美里町 地域おこし 協力隊

地域とともに  
「美の里」で挑む日々。





ちらし・パンフレット  
ご取扱くださいり

おもてなし  
会員登録

# 地域おこし協力隊とは？

都市地域から町内に転入し、  
概ね3年間の任期の中で **地域協力活動** を行います。

活動を通じて、地域活力の維持・強化を図り、  
隊員が町内に **定住・定着** することを目指しています。



# 地域おこし協力隊制度のしくみ

## 「特別交付税」とは？

地方の財源不均衡を調整や  
特別な需要への調整を目的とする  
国が地方に代わって徴収する地方税であり、  
国から地方へ財政措置として配分される

ポイント!!  
地方公共団体の**固有財源**であり、  
使途は**地方公共団体**が決定する  
そのため、協力隊制度は**自治体**により様々

国(総務省)

特別交付税

特別交付税として申請できる経費  
→ 最大550万円/隊員1人  
(内訳) 給与:上限350万円  
その他の経費:上限200万円

地方公共団体(会津美里町役場)

受入先

委託

・本郷焼事業協同組合  
・株式会社米夢の郷 等

地域おこし協力隊制度を構築・実施

地域おこし協力隊を雇用  
活動費の予算化

ポイント!!

× 地域おこし協力隊の予算 = 550万円  
○ 地域おこし協力隊の予算 = 町が予算化した金額

地域おこし協力隊

ポイント!!

× 活動に使えるお金 = 200万円  
○ 活動に使えるお金 = 200万円 - (保険料+通勤手当+家賃補助等)

地域協力活動を実施



## なぜ、協力隊を導入するのか？

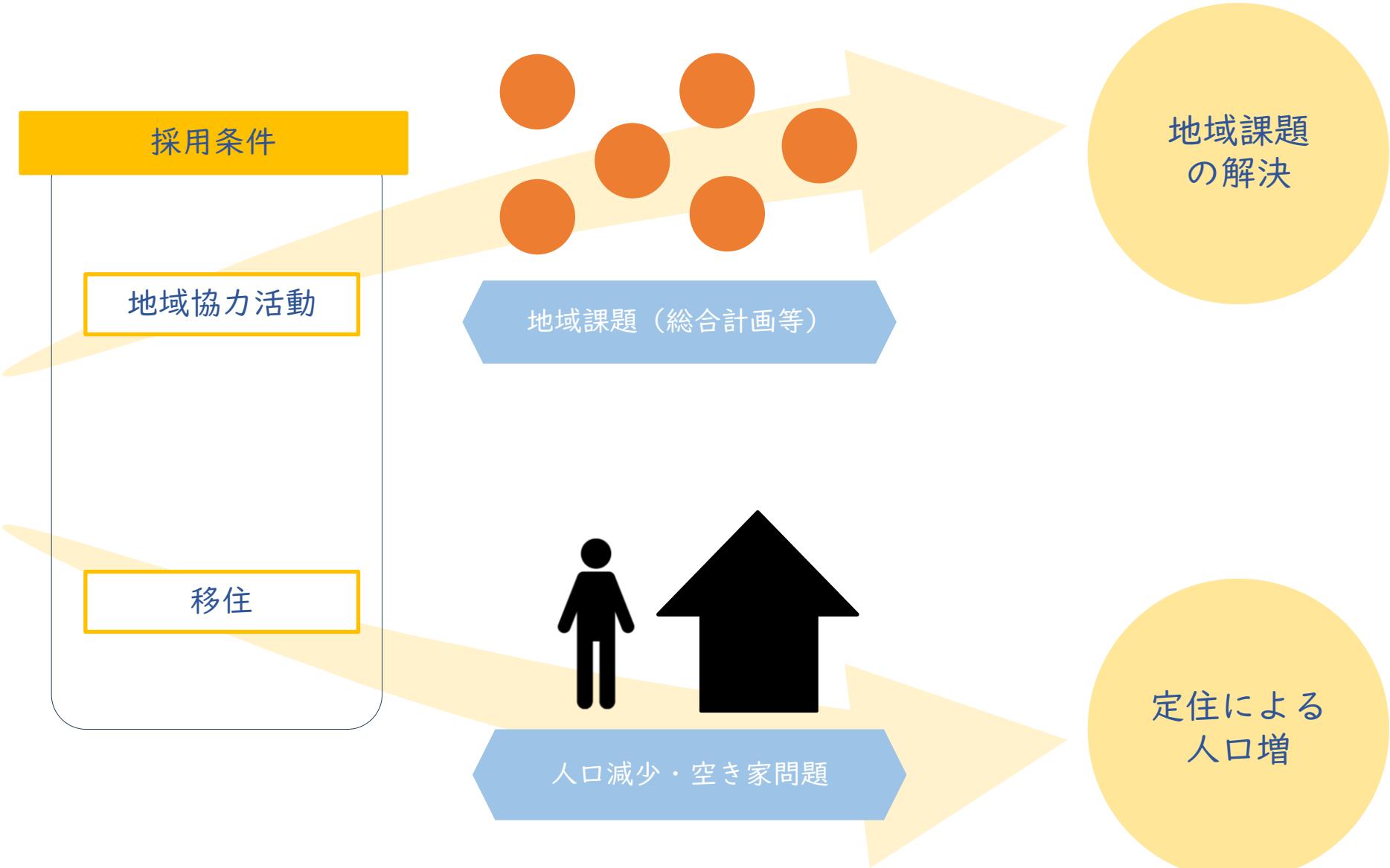
会津美里町が地域おこし協力隊を募集する目的は、

- ① 会津美里町総合計画に掲げる 地域課題の解決 と
- ② 町外人材の定住・定着による 人口の増加 です。

平成28年度に協力隊を初めて導入して以来、  
地域の課題ごとに協力隊を募集し、地域課題の解決に  
向けて、20名以上の隊員が活躍してきました。

# 会津美里町が地域おこし協力隊を募集する目的

## 地域おこし協力隊



# これまでの地域おこし協力隊の取り組み



# 会津美里町 地域おこし協力隊が目指すもの

それは、  
**地域と協力隊が**  
**共に幸せになること。**

地域おこし協力隊 にとっても **生き甲斐** を探すきっかけとなる一方で、隊員の地域貢献活動を通して、**地域** にとってもメリットがあるような関係性を目指しています。



# 会津美里町地域おこし協力隊が目指すもの > 三方良しの関係



## 協力隊

- 自身の才能・能力を活かした活動
- 理想とする暮らしや生き甲斐発見



## 地域

- 新たな視点、熱意による地域への貢献
- 新規事業（法人、飲食店等）の可能性



## 町役場

- 行政ではできなかった柔軟な地域おこし
- 住民が増えることによる地域の活性化

## (地域おこし協力隊希望者の皆様へ) 隊員への**支援**について



協力隊の方々が会津美里町での暮らしを  
楽しんでもらえるように  
町としても、様々な支援を実施しています。

助成制度のほか、地域の協力団体と連携し、  
協力隊が活動しやすい環境を整えています。

OB・OGによるサポート体制も充実させ、  
地域住民の方々や現役隊員間の交流も行っています。

# 会津美里町の地域おこし協力隊への主な支援制度

## 01 住宅費用助成金

- ・住宅賃借料月額4万5千円を上限に助成
- ・引越し経費 単身世帯10万円、同居家族のいる世帯15万円を上限に助成
- ・敷金・礼金等 9万円を上限に助成

## 02 自己研さん費助成

- ・年間10万円を上限に助成

## 03 情報発信経費助成

- ・情報発信に必要な画像・動画編集、デザインに関するオンラインサービスの契約に要した経費を年間10万円を上限に助成

## 04 起業支援補助金

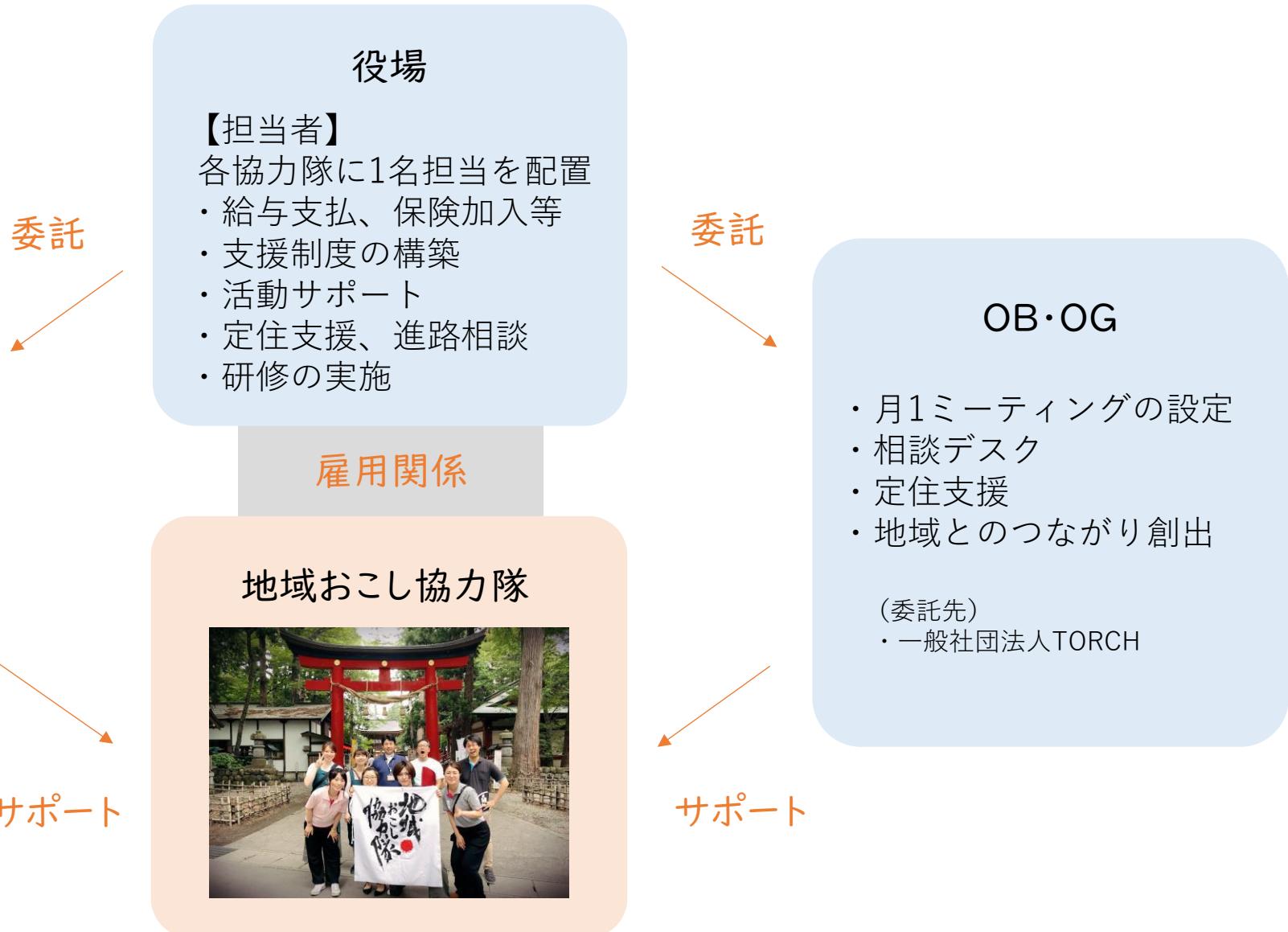
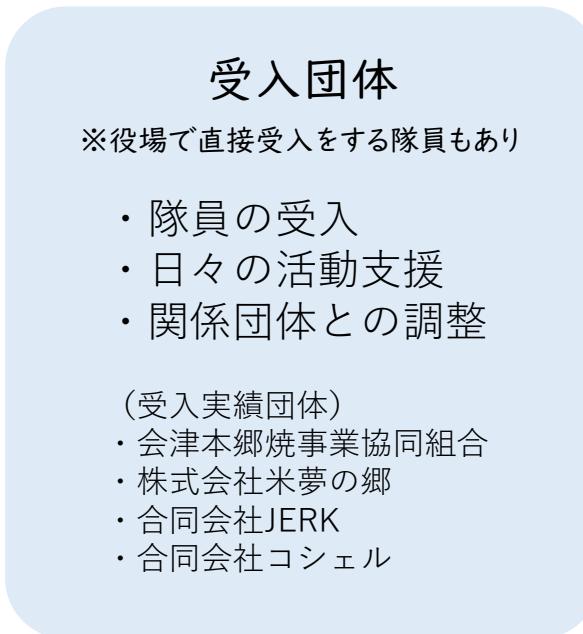
- ・起業に要する費用を1人あたり最大150万円を補助



## 05 地域おこし協力隊OB・OGによるサポート体制

- ・一般社団法人TORCH(会津美里町地域おこし協力隊元OB・OG)にサポート業務を委託し、月例ミーティングの実施や相談デスクを設置  
月例ミーティングでは、隊員のスキルアップを目的とした研修のほか、隊員・OB/OG間で情報共有や日々の悩みや活動に関する相談などをする貴重な機会になっています。

# 会津美里町協力隊の体制について

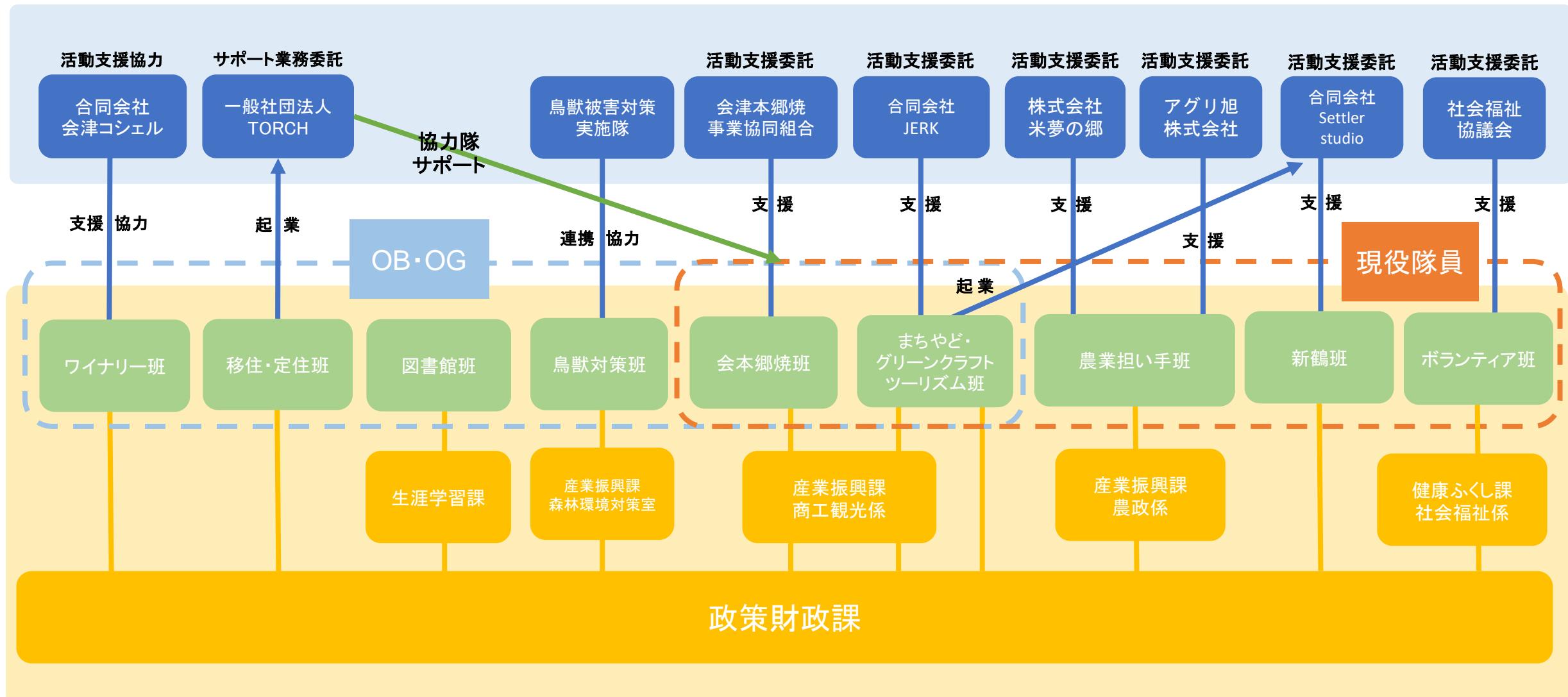


# 会津美里町協力隊の体制について

町担当課

地域おこし  
協力隊

協力団体

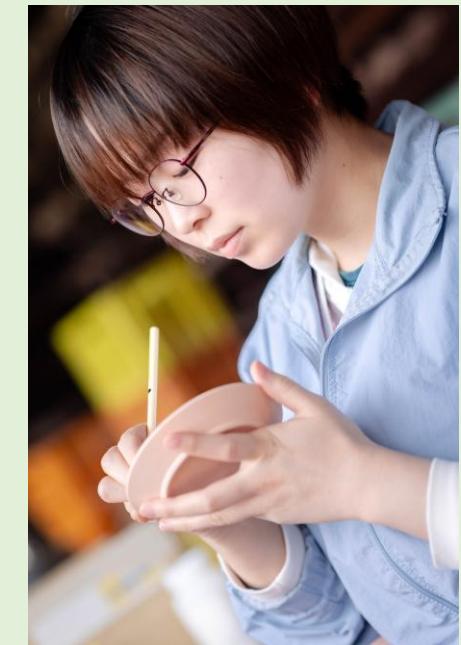


(地域おこし協力隊希望者の皆様へ)

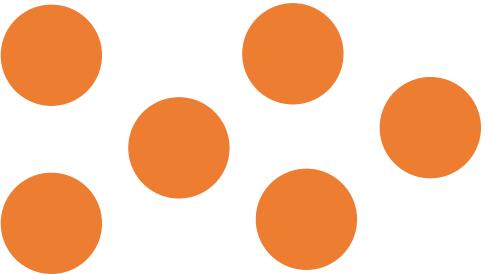
# 会津美里町を 新たな**挑戦**の場として 選んでほしい

「農業をやりたい！」、「陶芸家になりたい！」  
「自分のスキルを活かして鳥獣対策に携わりたい！」  
「地方での暮らしを楽しみたい！」

そんな思いを持った方が会津美里町に移住し、  
地域おこし協力隊として自分の目標に向かって  
活動しています。



# 会津美里町協力隊の任期中～任期後のイメージ



## 地域課題 (ビジネスチャンス)

- 図書館の立ち上げ
- ワイナリーの立ち上げ
- 空き家、人口減少問題
- 鳥獣被害
- 会津本郷焼の後継者問題
- 農業の担い手不足
- 滞在型観光の推進

新たな価値・理想のくらし



- ・じゃらんかけアクセサリーショップの開業
- ・ぶどう農家としてワイン作り
- ・空き家を工房とし、窯元として独立



## 地域おこし協力隊 (やりがい・いきがい)

- 司書の資格を活かしたい
- ぶどう農家として就農したい
- 空き家を活用した事業をやりたい
- 狩猟に興味がある
- 焼物づくりに興味がある
- 身しらず柿を作りたい
- デザインのスキルを活かしたい

マッチング

&

3年間の協力隊活動

(地域おこし協力隊希望者の皆様へ)  
**会津美里町での暮らしを  
心から楽しんでほしい**



地域おこし協力隊の方々にとって、  
見ず知らずの土地で生活をしていくというのは  
はじめは大変なことだと思います。

ですが、会津美里町での暮らしを  
最大限楽しんでもらえるように  
町としても、全力でバックアップいたします。

また定住を目指す協力隊にとって、  
同じ志を持った現役隊員やOB・OGも心強い仲間です。

現役隊員、OB・OG、役場職員一同  
会津美里町地域おこし協力隊として仲間になってくれる方を

**心よりお待ちしております！！**

## ほのぼのみさと地域おこし協力隊だよりについて

各協力隊が持ち回りで担当し、町広報に記事を掲載しています。  
地域おこし協力隊を町民の方々に知ってもらうことを目的に始めました。  
日々の活動について、紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

[アーカイブはこちら](#)



ほのぼのみさと

# 協力隊だより

令和4年度の活動報告書

4月

**会津美里町地域おこし協力隊は、4月から新たに1名の隊員が増え、総8名になりました。**

**今年度をスタートしました。**

**名前はそれぞれ、ツバメさんの推進や地域の暖かい創出で、会津本郷の技術難解水、鳥獣被害予防といったミッショングリーダーです。**

**「協力隊だよ！」のページでは、地域おこし協力隊員が何についてお知らせできていますが、ミッション以外にも町内外で地域おこしに関する活動をすることもあります。今月号では、昨年暮に地域おこし協力隊が行ったミッション以外の活動についてお知らせします。**

**あやめ祭り**

昨日の5月15日から5月14日にわられたあやめ祭りに出店しました。地域おこし協力隊ブースは6月18日と19日焼の2日間限定で、ツバメズム班と本郷班が瓦工ワークショップの実演を行いました。また、地域展示・実演を行いました。

福島県内の地域おこし協力隊が集まり、活動の展示や生産物等の販売を行った活動交流実験報告会が7月8日に石川町にて開催され、本からおこし協力隊ブースは6月18日と19日焼の2日間限定で、ツバメズム班と本郷班が瓦工ワークショップの実演を行いました。また、本町の協力隊の活動を多くの方に知ってもらうために、3年間の任期の中で地域協力隊を回りながら、隊員が地域に定住して、隊員が地元に定着することを目的とした制度です。

**活動報告会**

瓦工づくりワークショップの様子。2日間で約70名の方にご参加いただきました。

地域おこし協力隊では年に一回、それを表す年次報告会を開催しています。令和4年度は10月5日にじげんホールで開催され、8名の隊員これまでの活動実績や今後の目標を発表しました。

また、福島県内の地域おこし協力隊が集まり、活動の展示や生産物等の販売を行った活動交流実験報告会が7月8日に石川町にて開催され、本からおこし協力隊ブースは6月18日と19日焼の2日間限定で、ツバメズム班と本郷班が瓦工ワークショップの実演を行いました。また、本町の協力隊の活動を多くの方に知ってもらうために、3年間の任期の中で地域協力隊を回りながら、隊員が地元に定住して、隊員が地元に定着することを目的とした制度です。

**活動報告会**

おこし協力隊のワインを販売しました。自社生産のワインを販売しました。あやめ祭りで、町内外から多くの来場者で賑わいました。協力隊の方が来場し賑わいました。

楽しんでいたみなさまでした。

**活動報告会**

△福島の実演の様子。熊役と捕獲役を演じながら、ワナや鳥獣対策の解説をしました。

**△10月5日にじげんホールで行った活動報告会の様子。**

▲「地域の扱い手」活動交流報告会にて、会津美里町・ブース前での集合写真。

ほのぼのみさと

# 協力隊だより

COBACO オーブンのお知らせ

本郷地域へようこそ。COBACO という施設がオープンしました。

レンタルスチールベースやレンタルキッチングレーサーなども販売しています。スペースやオーブンはまだだれでも使うことができます。お友達と一緒に同士での集まりができます。毎月のフレッシュパン販売などさまざまな企画にはなっています。

3月のフレッシュパン販売にはたくさんの方にご来場いただきました。お陰様で大盛況となりました。

最新情報はインスタグラムでご覧ください。

5月3日にグランドオープニングを迎えます。

★地域おこし協力隊の活動報告やお知らせを行なうページです。

イベント出店者から「使いやすい！」と大好評でした。

パンや菓子もつくることができます。

レソントルーフキッチン

店舗スペース

元たばこ屋さんだったお店部分には、アクセサリーショップ、カフェカウンターがあります。

『ミシード』特別号発刊

『ミシード』は町の観光情報や文化にも向けています。子どもや小学生を対象に本郷焼を紹介する特別号として制作しました。デザインを担当してくれたのは会津本郷焼技術継承取組組の協力隊の佐藤さんです。ぜひお手に取ってみてくださいね！

ミシードは会津里町本郷地域出身です。先祖が会津漆を生業していた家に育ちました。会津のものづくりに携わりたく、会津漆芸師として研修校で2年間修業をしました。授業の中で、陶器に漆を塗った「陶胎漆器」が、過去に会津漆と会津漆器を作っていたことを知りました。「面白そう」と思ったことが協力隊として働き始めたきっかけです。そのくらいを通じて、地域を盛り上げられる職人になれるよう頑張ります！

Mi si -o 特別号発刊

新地域おこし協力隊の紹介

今年度も多くの地域おこし協力隊とから会津漆焼の技術継承に取り組んでいます。

水谷和瑚さん（コメント）

私は会津里町本郷地域出身です。水谷和瑚さんからのコメント

松本素美さん（コメント）

イベント出店者から「使いやすい！」と大好評でした。

パンや菓子もつくることができます。

観光のコンテンツづくりや情報発信、COBACO のイベント企画に取り組んでいます。

5月3日グランドオープニングを

う、フェイスブックで登録中です。

いませ！

レソントルーフキッチン

店舗スペース

元たばこ屋さんだったお店部分には、アクセサリーショップ、カフェカウンターがあります。

『ミシード』特別号発刊

『ミシード』は町の観光情報や文化にも向けています。子どもや小学生を対象に本郷焼を紹介する特別号として制作しました。デザインを担当してくれたのは会津本郷焼技術継承取組組の協力隊の佐藤さんです。ぜひお手に取ってみてくださいね！

ミシードは会津里町本郷地域出身です。先祖が会津漆を生業していた家に育ちました。会津のものづくりに携わりたく、会津漆芸師として研修校で2年間修業をしました。授業の中で、陶器に漆を塗った「陶胎漆器」が、過去に会津漆と会津漆器を作っていたことを知りました。「面白そう」と思ったことが協力隊として働き始めたきっかけです。そのくらいを通じて、地域を盛り上げられる職人になれるよう頑張ります！

Mi si -o 特別号発刊

新地域おこし協力隊の紹介

今年度も多くの地域おこし協力隊とから会津漆焼の技術継承に取り組んでいます。

水谷和瑚さん（コメント）

私は会津里町本郷地域出身です。水谷和瑚さんからのコメント

松本素美さん（コメント）

イベント出店者から「使いやすい！」と大好評でした。

パンや菓子もつくることができます。

観光のコンテンツづくりや情報発信、COBACO のイベント企画に取り組んでいます。

5月3日グランドオープニングを

う、フェイスブックで登録中です。

いませ！

レソントルーフキッチン

店舗スペース

元たばこ屋さんだったお店部分には、アクセサリーショップ、カフェカウンターがあります。

『ミシード』特別号発刊

『ミシード』は町の観光情報や文化にも向けています。子どもや小学生を対象に本郷焼を紹介する特別号として制作しました。デザインを担当してくれたのは会津本郷焼技術継承取組組の協力隊の佐藤さんです。ぜひお手に取ってみてくださいね！

ミシードは会津里町本郷地域出身です。先祖が会津漆を生業していた家に育ちました。会津のものづくりに携わりたく、会津漆芸師として研修校で2年間修業をしました。授業の中で、陶器に漆を塗った「陶胎漆器」が、過去に会津漆と会津漆器を作っていたことを知りました。「面白そう」と思ったことが協力隊として働き始めたきっかけです。そのくらいを通じて、地域を盛り上げられる職人になれるよう頑張ります！



「暮らす」からこそ  
見えること。



\活動の様子や募集情報はこちらを検索／



会津美里町公式ホームページ

[https://www.town.aizumisato.fukushima.jp/gyosei/kurashi\\_tetsuzuki/5/6/index.html](https://www.town.aizumisato.fukushima.jp/gyosei/kurashi_tetsuzuki/5/6/index.html)

会津美里町  
地域おこし  
協力隊